

**アンケートを自治体に送付する際は、総務省からの協力依頼文書を鑑として添付予定**

**令和3年度 防災行政無線と連動し補完する「FM 防災情報システム」に係る  
ウェブアンケート調査について  
調査票**

様々な災害が多発しており、コロナ禍の影響も相まって避難形態も多様化する中で、より多くの手段での災害情報・避難情報等の情報提供を検討するため、貴自治体における市町村防災行政無線の整備状況、防災行政無線と連動し補完する「FM 防災情報システム」についての導入意向・課題についてお尋ねします。

「FM 防災情報システム」については、別紙1をご確認ください。

また、この調査へのご回答はウェブからになります。調査票をよくご確認ください、回答内容をご検討の上、調査票の最後にあるアンケート URL からご回答ください。

**貴自治体の連絡先**

貴自治体名及び担当部課名をご記入ください。

貴自治体名		都道府県名	
担当部課名	課		
ご連絡先 (電話/E-mail 等)			
地方公共団体コード*			

\* 地方公共団体コードについては以下の URL をご参照ください。

(<https://www.soumu.go.jp/denshijiti/code.html>)

**I 貴自治体における市町村防災行政無線の整備状況**

問 I-1 貴自治体における市町村防災行政無線（同報系・移動系）の整備状況をお答えください。

	整備済み	未整備
同報系	1	2
移動系	1	2

【問 I-1 で「2. 未整備」と回答した自治体のみ回答してください。】

問 I-2 貴自治体において市町村防災行政無線（同報系・移動系）を未整備と回答されましたが、今後の整備予定はございますか。

	整備予定あり	検討中	整備予定なし
同報系	1	2	3
移動系	1	2	3

【問 I-1 で同報系を「1. 整備済み」と回答した自治体のみ回答してください。】

問 I-3 貴自治体における住民への戸別受信機の配備状況をお答えください。

全戸配備済み	一部配備済み	未配備
1	2	3

【問 I-3 で「2. 一部配備済み」と回答した自治体のみ回答して下さい。】

問 I-4 貴自治体で、戸別受信機が配備されている世帯比率、及び避難所、事業所（介護・福祉施設等）などの主な配備先、配備地域（沿岸地区、山間地域等）について教えて下さい。

世帯比率	% (戸別受信機の配備数/世帯)
避難所、事業所（介護・福祉施設等）などの主な配備先、配備地域（沿岸地区、山間地域等）	(自由回答)

【問 I-1 で同報系を「1. 整備済み」と回答した自治体のみ回答してください。】

問 I-5 貴自治体において、市町村防災行政無線の情報を、住民へ届けるために、メール、SNS、コミュニティ FM といった他の情報伝達システムと連動させて、情報を発信していますか。

はい	いいえ
1	2

【問 I-5 で「1. はい」と回答した自治体のみ回答してください。】

問 I-6 連動させている他の情報伝達システムをすべてお選びください。

- |                    |   |
|--------------------|---|
| 1. 緊急速報メール         |   |
| 2. 防災アプリ           |   |
| 3. 登録制メール          |   |
| 4. FM 放送・コミュニティ FM |   |
| 5. ケーブルテレビ         |   |
| 6. IP 告知システム       |   |
| 7. ホームページ          |   |
| 8. SNS（使用システム：     | ） |
| 9. その他（自由回答：       | ） |

【問 I-6 で「3. 登録制メール」を選んだ自治体のみ回答してください。】

問 I-7 登録制メール（防災行政無線メール等）によって、市町村防災行政無線の情報を、住民に個別に届けることが出来ているのは、貴自治体の人口のうち、どの程度とお考えですか。登録数の割合をお書きください。

%
（登録制メールの登録数／人口）

## II 「FM 防災情報システム」の導入意向

「FM 防災情報システム」については、別紙 1 をご確認ください。

問 II-1 貴自治体における災害情報等の情報伝達において、通過交通、車中避難者、遮音性の高い家屋等への情報伝達は十分であると認識していますか？

十分である	不十分である
1	2

【問 II-1 で「2. 不十分である」と回答した自治体のみ回答してください。】

問 II-2 それを改善するための対策を検討していますか？

検討している	検討していない
1	2

【問Ⅱ-2で「1. 検討している」と回答した自治体は、その内容をご記入ください。】

(自由回答)	
回答が難しい場合は、右の欄にチェックを入れてください。	

問Ⅱ-3 通過交通や車中避難者への情報伝達手段として、「FM 防災情報システム」（別紙 1 を参照）があれば導入を検討しますか？

検討したい	検討しない
1	2

### Ⅲ 「FM 防災情報システム」の導入課題

【問Ⅱ-3で「1. 検討したい」と回答した自治体のみ回答してください。】

問Ⅲ-1 「FM 防災情報システム」の導入にあたって、コスト面、運用面、機能面等についてどのような課題がありますか？

※回答が難しい場合は、右の欄にチェックを入れてください。

1. コスト面 (設備整備やランニングコスト等)	(自由回答)	
2. 運用面 (人員配置等)	(自由回答)	

3. 機能面 (システムに求める機能等)	(自由回答)	
4. その他	(自由回答)	

【問Ⅱ-3で「2. 検討しない」と回答した自治体のみ回答してください。】

問Ⅲ-2 「FM 防災情報システム」の導入を検討しない理由をお聞かせください。

(自由回答)	
回答が難しい場合は、右の欄にチェックを入れてください。	

#### アンケートへのご回答方法・注意事項

この調査へのご回答はウェブからになります。以下のアンケート URL からご回答ください。また、以下の注意事項をよくお読みいただき、ご回答いただけますと幸いです。

- 回答途中での保存は出来ませんので、事前に回答内容はおまとめください。
- アンケートを最後まで回答せずにページを閉じてしまうと、入力内容が失われてしまいますのでご注意ください。
- 複数ご回答いただいた場合には、最も新しい回答を正とさせていただきます。回答内容を訂正する場合には、再度ご回答ください。

#### アンケート URL

https://~

アンケートは以上です。お忙しいところ、ご協力いただき、ありがとうございました。

## FM 防災情報システムとは

「防災行政無線の屋外子局等と電氣的に接続された複数のFM送信設備であって、防災行政無線と連動して動作し、防災行政無線で住民に伝達する情報と同一の内容を同時に伝達するシステム」であり、防災行政無線と連動し補完するシステムとして、主に車両避難者等への情報伝達を目的とする

出所：総務省 放送を巡る諸課題に関する検討会「放送用周波数の活用方策に関する検討分科会」

資料 14-2「V-Low 帯域（95MHz～108MHz）の利活用方策に関する基本方針（案）」（令和3年3月12日）

[https://www.soumu.go.jp/main\\_content/000738536.pdf](https://www.soumu.go.jp/main_content/000738536.pdf)（脚注 10）

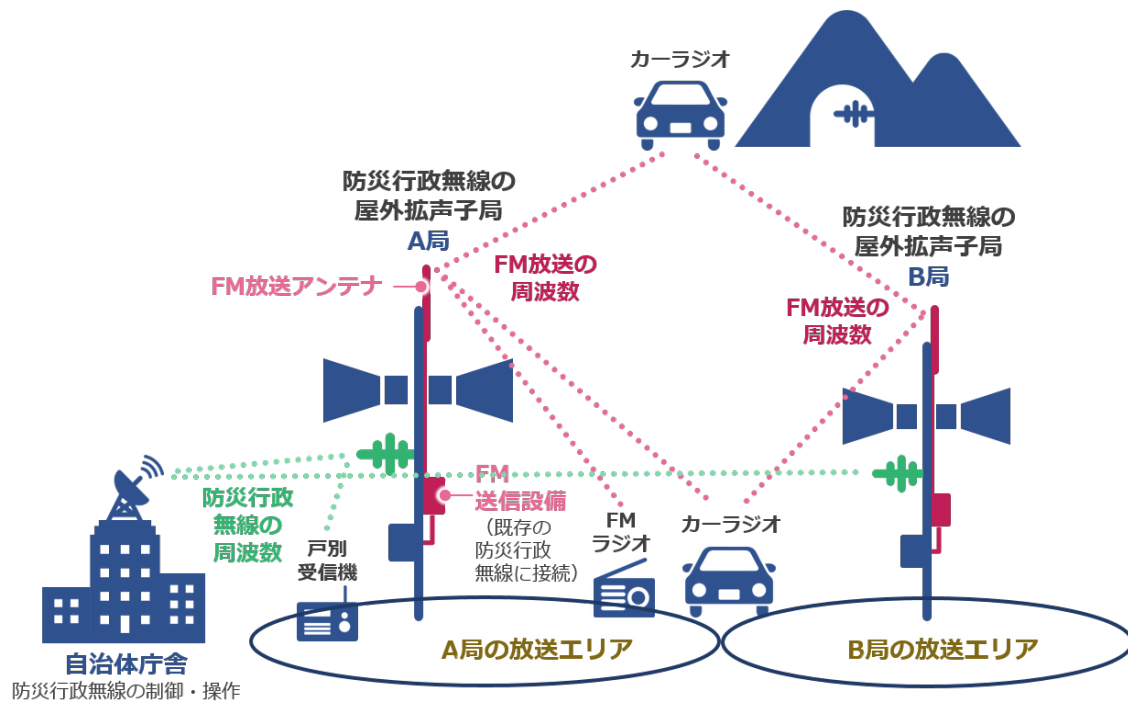
## FM 防災情報システムを検討する主な背景

様々な災害が多発しており、コロナ禍による影響も相まって避難形態も多様化し、例えば次のような場合は、防災行政無線等では情報伝達が難しいケースが増加。

- 新型コロナの影響により車両での避難者や車両で避難生活を続ける者
- 大雪の場合に発生が見込まれる滞留車両に取り残された者
- 強風や豪雨等の場合や、屋外拡声装置と離れた場所にいる場合
- 都市部を含む周囲の喧騒が大きい又は遮音性の高い住居に居住する場合 等

## FM 防災情報システムのイメージ図

拡声子局の音声を FM 波に乗せるための、変換機と FM アンテナを追加する簡易なシステム



※ A局,B局は同一周波数を見込んでいる